**合志市総合計画進行管理**　**【合志市総合政策審議会意見・指摘事項】**

審議日　　平成30年8月2日、9日、27日

市総合政策審議会意見・指摘事項の基礎となった個別意見（番号入りの意見）を付記していますので、参考ください。

**１　市民参画によるまちづくりの推進**

**【市として、メインイベントを開催すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 市民祭りの一本化
2. 祭りを通しての姉妹都市
3. 竹とんぼ祭りの復活

**【農業・文化財・スポーツ振興等地域特性を活かしたまちづくりを考えること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 学園都市として、スポーツ振興を図る取り組みを（藤崎台球場誘致など）
2. 農業特区として位置付けてはどうか。
3. 郷土に残る文化財等を活用してまちづくりの活性化を行う
4. 研究機関を使って、小中学生にも農業体験を行ってはどうか

**【イベント開催時間を工夫し、若い世代や働いている市民が参加しやすいよう検討すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 公共施設（例：ヴィーブル）の24時間開館を検討してほしい
2. イベントの時間を夜間にするなど見直してはどうか。
3. 参加者に30代、40代を増やしていく取り組みを

**【市民交流の活性化を図る中で、市の国際化も進めていくこと】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. イベント時等で国際交流を盛り込んでほしい
2. 英語教育に力を入れて、国際化を図る
3. 国際交流人口を増やす施策が必要

⑭　市民交流を図ることで、身体の内面も外面も健康で若々しくなれるのではないか

**２．行政改革の推進**

**【公共施設の利活用については、民間企業の提案等も参考に検討すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 西合志庁舎の今後の活用について、民間企業等の意見も参考にしてはどうか

**【職員の資質向上を目的とした人事交流や自己研さんへの支援を強化すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 職員の資質向上のため、外部の公的資格を取得した場合は、評価する制度導入
2. 国・県との人事交流の継続を積極的に進めて、職員の資質向上を図る

**３．財政の健全化**

**【特に、歳入増のための新たな仕組みを考えること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 企業誘致を進めていくことが必要
2. 新しい商業施設の有効的な集約を図ること
3. イベント時の市外からの来場者に対して駐車料金を徴収してはどうか
4. ふるさと納税の増収の工夫を
5. 市税等の滞納者を「０」にしていく取り組みが必要

**【新たな土地利用を考えること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 国有地を市の税収につなげられるような取り組み
2. 東京オリンピック等の誘致や企業への貸し出しなどへの取り組み
3. 都市計画の見直しを行い、商業施設等に利用できる区域の拡大を図る。ひいては税収につながる
4. 合志市には、国・県有地が多いので、これらを税収につなげる施策、取り組みを積極的に行うことが必要

**【野球場等の集客施設を誘致し、その経済波及効果による自主財源の確保に努めること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 野球場を誘致して収益につなげていくこと

**４．子育て支援の充実**

**【引き続き、行政・学校・保育機関・家庭及び地域が連携を図り、子どもを見守り育てるまちづくりを進めること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

〔地域〕

1. 地域で、見守り（学童も含む）体制の確立をすること

〔各団体〕

1. 子育て支援に関することをテーマにした講演会の開催
2. ひとり親家庭のためのイベントを開催する

〔規制の見直し〕

1. 保育料軽減において、所得や子どもの数のみでなく、子育て世帯全体に対して取り組みをしてほしい
2. 公立幼稚園の入園条件の緩和（撤廃）を図ること。

**【待機児童対策や学童保育の充実を図ること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. ＮＰＯ法人等の学童保育の受け入れ先を充実すること
2. どんどん子育て世代が増加しているため、それに対応する人員も必要。情報収集をしっかりしていくことが大切
3. 待機児童の解消を図る。また学童保育の増員等への取り組みを図ること

**５　健康づくりの推進**

**【引き続き、健康づくりのための取り組み（運動・食生活）を充実させること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. ウェルネスこうしを活用できる場所の拡大
2. 自転車ロードやウォーキングロードの整備
3. ラジオ体操を地域活動としても、普及させていくこと
4. 合志産の旬の食材を使ったレシピを、広報紙などでアピールしてはどうか

**【検診受診率の向上を図る取り組みを行うこと】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 受診率を向上するための取り組みを行うことが必要
2. 検診できる病院を増やす
3. 検診申し込み期間の延長（現状は期間が短い）

**【心の健康づくりへの取り組みを推進すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. やる気をおこす研修などの実施
2. 女性・子ども支援課はあるが、男性も相談できる、相談しやすい窓口づくり

⑩　地域の方たちと触れ合うことで、心の健康につながる

**【市での取り組み（行事等）について周知啓発を図ること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

* 1. 健康づくりに関する行事の充実とＰＲ
	2. 健康づくりに対する意識の向上に向けた啓発
	3. 健康についての啓発（認知症の予防や理解を図る等）をマンガを使って進めてはどうか

**６　社会福祉の推進**

**【各地域でのぽっかぽか事業の推進と市民への周知啓発を行うこと】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. ぽっかぽか事業の推進を図る
2. ぽっかぽか事業の周知啓発を図ること

**【地域住民の交流に寄与する活動を推進し、「ささえ愛」の意識向上を図ること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 自治会活動への参加をとおして住民の交流を図ること
2. 住民の「ささえ愛」の気持ちの意識向上
3. 地域の連携のあり方を模索することが必要（既存集落と新興住宅の共存する施策やコミュニケーションを図る取り組み）
4. 既存地域と新興地域の住民交流を推進すること

**【ボランティア活動の研修を行い、市民サポーターの育成を推進すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. ボランティアの育成を図る
2. ボランティア活動の送迎などの環境を整備する
3. 福祉関連サービスに係るボランティアの法規等の研修が必要

**【民生委員の活動紹介やＰＲを行うこと】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 民生委員等の役目や活動等について理解を広め、大切さをアピールする
2. 民生委員の人数を増やしていく取り組みを図ること

**７　高齢者の自立と支援体制の充実**

**【老人会活動内容の多様化に対応した組織のあり方を検討すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 社会が便利になり、会に加入しなくてもできることが多いので、老人会のあり方を検討することが必要ではないか
2. 老人会という名称の変更を検討してはどうか
3. 自治会で敬老会を行ってもコミュニティセンターでは手狭であるため、活動場所等の検討・充実を図る
4. 老人会への加入を積極的に図る取り組みが必要

**【高齢者のみの世帯や一人暮らし世帯の見守り活動にさらに取り組むこと】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 一人暮らしや老齢だけの世帯へ孤立しないように支援すること
2. 老人会の活動の一つとして、見守り活動を行ってはどうか。
3. シルバー人材センターの活動の推進を図る

**８　障がい者（児）の自立と社会参加の促進**

**【障がい者を支える人の労働環境の改善に努めること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 障がい者の数は、人口増に比例して増える傾向にあり、サポートする人を増員するために給料を上げる等、雇用改善していくことが必要

**【障がい児一人一人に見合った就学支援を行うこと】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 特別支援教育の推進（普通学校での支援員の強化や支援学校への就学も視野に入れることも必要でないか）

**【障がい者が安心して働ける機会を提供すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. バリアフリーや賃金を含めて、働きやすい環境の整備
2. 就労希望者と求人事業所のミスマッチを解消すること
3. 公的機関における単純作業の委託

**９　義務教育の充実**

**【地域・家庭・学校の連携を図ること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 教員が忙しすぎるとよく耳にする。対処してほしい
2. 保護者は自宅学習と生活リズムの確立を図り、ＰＴＡ活動へも積極的に参加してほしい
3. 塾に行くのが常態化しているが、まずは学校教育の充実が望まれる
4. バランスのよい授業の取り組みを推進すること

**【いじめの実態把握に努め、きめ細やかな対応とその体制づくりを図ること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 情報を素早く周知していくこと（学校内の問題をオープンに、教育委員会へ報告していく）
2. 誰でも加害者側、被害者側になりうるので、児童生徒一人一人にきめ細やかに目を向けられる体制づくりが必要

**【家庭教育力の向上を図ること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. いじめの原因のひとつに家庭教育力の低下が考えられる。親の自覚が求められる。
2. 社会構造の変化に対応した取り組みが必要（教師より、保護者の意見が強いこともいじめの原因ではないか）

**【ＩＣＴ教育の充実や教職員の質の向上を図ること】**

1. 平均点を上げるより、低学力の子の支援、手立てをしてほしい
2. 電子黒板等のしっかりとした活用を図ること
3. 発達障害のある子どもへの支援や周囲への理解を図る取り組みの充実

**10　生涯学習の推進**

**【市民ニーズを捉えた講座を増やすこと】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. コミュニティ主催での講座等が増えるよう強化・支援する
2. 今後、どのような生涯学習をやりたいのかアンケートで尋ねてみたらどうか。退職後のライフスタイルの中で取り組む希望者も多いのではないか
3. 流行やブームもあるので、毎年アンケートを実施し、希望の多い講座を準備してはどうか

**【図書館にカフェ等くつろげるスペースの設置を検討すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 図書館に喫茶スペース等くつろげる施設を作ってはどうか
2. 図書館をワンストップで楽しめる場所に（例えば、カフェを併設）

**【地区公民館における生涯学習活動への支援を検討すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 交通手段が原因で、講座等に参加できない人もいる。身近な公民館等（福祉事業所等を含む）で、地域住民の特技を生かした講座の開催をしてはどうか

**11　生涯スポーツの推進**

**【民間施設の利活用を促進し、スポーツしやすい環境づくりに努めること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. バッティングセンター等の施設を保護
2. 民間スポーツクラブの普及
3. 農業公園をスポーツのために開放する
4. スポーツ教室の普及
5. 企業の施設を利用

**【市民誰もが体を動かす機会として「ラジオ体操」の推進を行うこと】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 体を動かす機会を与えるための方策を考える。
2. 「合志健康体操」を作る

**【高齢者が参加しやすいようシニア世代向けニュースポーツの推進を行うこと】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. シニア世代に定期的にスポーツをする習慣をつけて寝たきり生活にならない取り組みを行う
2. 高齢者も楽しめるようなニュースポーツを取り入れてはどうか

**【部活動の社会体育移行に向け、指導者の掘り起こしを行うこと】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 有名スポーツ経験者に頼む
2. スポーツ経験者の掘り起こし
3. クラブこうしの運営を改善する
4. スポーツ種目や目的別の審判養成が必要

**12　人権が尊重される社会づくり**

**【菊池恵楓園との連携により、ハンセン病に対する正しい知識普及に努めること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 恵楓園をもっと開かれた施設にしてほしい（保育所も含む）
2. 恵楓園での清掃活動等、ボランティア活動の充実を図る

**【人権啓発の機会を増やす取り組みを推進すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 人権相談の窓口をもっとＰＲする（電話番号等）
2. 公民館での講座等に出向いて、少しの時間でも話をする、地道な啓発活動を行っていくことが必要

**【学校教育の中でさらなる人権教育・啓発に努めること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 学校教育の中で、人権についての学習のさらなる充実と啓発を図ること

**13　歴史・伝統・文化を活かした郷土愛の醸成**

**【引き続き、観光と一体化して取り組むなど文化財の周知を検討すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 合志市全体の史跡マップがあれば、学校に掲示し知ってほしい
2. 竹迫初市のイベントで各祭りや芸能を披露する
3. 文化財の案内板を、もっと分かりやすく、また増やしてはどうか
4. 合志市の歴史や文化、それらの遺跡、施設等を広く知ってもらうために、市民のみならず市外の興味を持っている人たちと一緒に学習できる場を検討してほしい
5. 黒石原奉安殿跡地のパンフレットは、良い出来だと思うので、他の施設も同じように作成してほしい
6. 地域の行事や祭り等に、参加しようとする意識を高める

**【市の歴史や伝統に関することを周知する工夫をすること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 合志の昔話をまとめて本にしてはどうか
2. 小中学校で行っている読み聞かせで合志市の昔話を取り入れてはどうか
3. 市内全域の「民話」を取集し、市民及び市外にも周知していくことが必要
4. 市内にある昔遊びなどを発掘し、周知、継承していくように努める

**【地元出身者を活かした郷土愛につながる活動を検討すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 郷土愛の視点から大相撲の元関脇　福の花関を合志市としてもっと宣伝してはどうか
2. 合志マンガミュージアムのイベントの充実を図る（合志出身の漫画家によるマンガ教室など）

**14　危機管理対策の推進**

**【危機管理対策の体制整備と市民の意識啓発に努めること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 市役所としてＢＣＰ（事業継続計画）を策定して、災害時に市民サービスを早急に復旧できる体制づくり
2. 各家庭で危機対策をどう考えているかの意識調査及び啓発

**【緊急時の避難体制をより具体的に整備すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 緊急時、避難誘導等において自治会、行政、社協、消防等との連携を強化する
2. 緊急避難に関し、近隣及び自治会での備えを具現化することが大切

**【すべての市民に幅広く対応できるよう、緊急時の情報発信には工夫を行うこと】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 情報提供をする際は、全地域の市民に明確に伝達する方法の確立
2. ＪＣＯＭの取り組み
3. 市内に電光掲示板を数か所設置する
4. 非常時の問い合わせ窓口を一本化すること
5. 防災無線の内容は分かりやすく伝えてほしい
6. 避難情報メールは今後も取り組んでほしい
7. 視力や聴覚障がいのある方への防災対策の取り組みを進める
8. 一人暮らし世帯への確実な連絡方法を整えることが必要

**【熱中症対策など考慮し、気象変動に応じた学校行事やイベントなどの開催時期の見直しを行うこと】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 環境（気象変更）に応じた行事の変更
2. ＫＹ運動、「危険予知」の推進
3. イベント時期については、気温（猛暑日）等を考慮して対応（変更）すること
4. 気象変化に応じた学校行事の見直し
5. 熱中症対策についての取り組みの推進

**15　防災対策の推進**

**【防災用備品の取り扱い訓練や非常食の試食体験などを通して、意識づけや防災啓発につなげること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 防災啓発活動として、非常食の切り替え時に小学校や施設等で配って試食してもらう

**【地域の中で日ごろから近所づきあいやコミュニケーションを図っておくこと】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 向こう三軒両隣の意識を持つ
2. 人付き合いを大切にする
3. 日ごろから近所とのコミュニケーションをとっておくこと
4. 近所の人（同じアパートに住んでいる等）と、日ごろから連絡を取り合っておくなどコミュニケーションをとる

**【防災に関する専門知識を持った人材の把握と有効活用を図ること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 防災士の育成
2. 自衛隊ＯＢなど経験者の有効活用を図る
3. 防災に関する貴重な経験者（医者・看護師等）を有効活用する
4. 災害時人財マップを備えておくこと（ＯＢを中心に）

**【危険箇所の把握と点検に努めること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. ハザードマップの修正が必要（地区別に細かく）
2. 自分の住む地域の危険箇所を把握すること
3. 危険箇所の把握と点検が必要

**【緊急時の自主対応として、地域ごとに具体的な計画を作成すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 自主避難所の申告制度を作ってはどうか
2. 地区防災計画の作成率100％を目指すこと
3. 緊急時の車両（運搬）の手配をあらかじめ考えておくこと
4. 非常時にマンホールをトイレとして使えるような工夫をすること

**16　交通安全対策の推進**

**【引き続き、特に高齢者に向けた交通安全教室を充実させること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 行政区単位で、「交通安全教室」を年に1回必ず実施し、交通安全の啓発を強化すること。
2. 高齢者対象の交通安全教室の開催
3. 高齢者に対する交通安全対策を積極的に図る。例えば出前講座による安全教室など。
4. 交通安全強化のために、団体（老人会、青壮年部、子ども会育成会など）合同で交通安全教室を確実に開催する

**【免許証返納者への施策を充実すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 免許証を返納したら、交通弱者になる。この交通弱者に対する施策が不足している

**【歩行者、自転車、自動車それぞれの道路環境の整備を図ること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 横断歩道など「歩行優先」道路について周知徹底し、歩行者の安全を図る
2. 通学路の道路整備を図る
3. カラー舗装を進める
4. 道路標識を常に現状に合わせて修正していくことが必要
5. 自転車通行可ゾーンの拡大を図る
6. 自転車の安全確保のための整備を推進する
7. 事故防止の視点での道路整備（通学路など）を行う

**17　防犯対策の推進**

**【犯罪被害防止のための対策に取り組むこと】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 犯罪被害防止に向けた啓発の推進

**【引き続き、防犯カメラの設置等の環境整備に努めること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 防犯カメラの設置（学校施設等）とともに、定期的な点検や機能のチェックが必要。

③ 防犯カメラの設置場所について、住民からの要望をしっかり聞いて、住民に安心感を持たせてほしい。

1. 通学路に防犯カメラの設置をしてほしい。
2. 防犯灯のＬＥＤ化と、設置数を増やしてほしい。

**【引き続き、地域や関係機関との連携を図り、地域の防犯力を強化すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 防犯協会との連携を強化することや地域パトロールの充実が必要
2. 「犯罪被害にあうかもしれないという不安を持たない人」の割合が49.9％と半数であるから、６～７割を目標に取り組みを進めていくことが必要
3. 空き地の管理や樹木の伐採など不審者が入りこまないような対策を実施すること

**18　住環境の充実**

**【空家対策のさらなる充実を図ること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 空家は防犯、防災の点からも解体したほうがよい。家屋の解体費について、市から期間限定で費用の一部補助をしてはどうか
2. 空家バンクの周知強化
3. 空家で使用出来ない所は、ポケットパークとして整備する

**【地域の交流の場となる公園の整備に取り組むこと】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 住宅地に公園の要望が多いが、空き地・空家を解体し公園用地としてはどうか
2. 公園数を増やし、公衆トイレを完備してほしい。災害に対応できる場所として活用できる

**【里山の環境整備に取り組むこと】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 山林、竹林等が危険性のある場合、伐採経費を補助する制度の確立
2. 竹林対策は、バンブーフロンティア（南関町）への売却を活用する

**19　水環境の保全**

**【水資源の保全に努め、周知啓発を図ること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 水の大切さについて、外国との比較等を交えて周知していくことが必要
2. 節水について学ぶ機会の充実
3. 水の大切さを教える教育の推進。子どもたちが考察できる場を作ること
4. 河川の水の大切さについて、魚に触れることなどを通して学習する
5. 「美しい合志の水を大切にしよう」など看板を作成し、設置する
6. 河川への不法投棄などの監視を強化し、環境保全に努める

**20　水の安定供給と排水の浄化**

**【雨水排水対策を推進すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 大雨時の対策を検討、進めること
2. 用水路等の整備を図ること
3. 雨水排水対策を進めてほしい

**【引き続き、水質保全、水資源の保全をさらに努めること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 引き続き、水資源の保全へ取り組みを進める
2. 上水道の老朽化した配管の点検を十分に行う
3. 水源地の美化に努める

**21　廃棄物の抑制とリサイクルの推進**

**【区域外からのごみの持ち込み、持ち去り防止対策を行うこと】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 他地区からの持ち込みを禁止する方法の検討
2. 区域外からの持ち込みに対する効果的な防止策を実施していくことが重要

**【廃品回収等でごみを減量し分別の意識向上を図ること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 資源ごみの分別の徹底を図ること
2. ごみを減らす意識づけの啓発を行う。
3. ごみ回収ボックスの増設を積極的に行う

**【環境美化推進委員の資質向上を図ること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 環境美化推進委員の資質向上を図るための研修などの機会を増やす

**22　地球温暖化防止対策の推進**

**【引き続き、ごみの減量化に向けた取り組みやごみ分別の啓発に努めること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 生ごみ処理機の普及
2. 地区ごとにごみ分別の徹底を図る
3. 生ごみの水切りの徹底、食品廃棄率の減少への取り組み推進

**【二酸化炭素削減に向けた取り組みを推進すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 御代志駅から、竹迫地区の新しい商業施設への電車の路線延長。電車が通ることで自家用車利用の減につながる
2. 電車の利用促進を図る（ＰＲなど）
3. 自転車道を作り、自転車の利用促進を図る
4. 菊池電車の駅周辺の駐車場の整備をすることで、電車利用者増につながる。

**23　計画的な土地利用の推進**

**【規制緩和による市街化区域の拡張と農用地の有効活用を図ること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 土地利用の有効活用のために、市街化区域を拡張しながら、農用地活用も図る
2. 規制緩和の計画的見直し
3. 合志ブランドの果物を計画的に作ってほしい

**【国・県有地の利活用の推進を図ること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 国、県の土地を利用して野球場を設置する
2. 国、県等の土地利用の見直し

**【市民が有効活用できる施設等の土地利用を進めること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. スポーツ施設の設置（サッカー場など）
2. 野球場を作ってほしい
3. ホテルが必要。イベントで活用できる
4. 有効な土地利用の推進

**24　計画的な道路の整備**

**【交通量の実態に即した道路整備を推進すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 国道387号、県道大津西合志線の4車線化の検討をしてほしい
2. 県道大津西合志線の4車線化と連携して北熊本スマートＩＣから大津西合志線につながるまでの間（387号の交差点まで）の道路整備も必要ではないか。

**【安心して使える道路環境を整備すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 学校周辺の交通安全施設の充実を
2. 私道整備補助金の復活の検討

**25　公共交通の充実**

**【利便性の向上を図るとともに路線再編の検討を行うこと】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. レターバスのコース増設、便数の増を検討してほしい
2. 熊本電鉄の御代志駅から合志市役所方面への延長の検討が必要
3. 西合志高速バス停との連結を考慮した交通網の構築を図る

**【公共交通の利便性の地域差に配慮すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 乗合タクシーやレターバスの利便性が十分でない所もあるので、タクシーの割引券などの発行の検討をしてはどうか

**【予約型乗合タクシーの充実を図ること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. デマンド型タクシーの活用を増やす取り組みが必要（行先に交通拠点を加える等）
2. デマンド交通の拡大運行

**２６　農業の振興**

**【遊休農地の有効活用への取り組みを推進すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 荒地対策（周辺農地へも悪影響がある）

**【引き続き、販路拡大への取り組みを強化すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 合志市の農産物のうち新鮮・安全なものは認証するなどして、外部へアピールする
2. 消費が増えるような取り組みの推進。

**【安心・安定した農業経営への取り組みを推進すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 安心・安定した農業経営ができるような体制を整えることが必要
2. 農業者年金の向上

**【後継者の確保とリーダーの育成を図ること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 後継者（若手リーダー）育成への取り組みを進めること
2. 新規就農者への就農支援
3. 新規就農者育成への取り組みを推進

**２７　商工業の振興**

**【合志ブランド商品のＰＲ及び開発を進めること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 合志オリジナルの手土産になるような商品を開発し販売してほしい
2. ブランド認証品を扱う店舗等の周知を図る

**【竹迫地区の商業施設を有効活用すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 熊本北スマートＩＣと市内交通網の編成をスムーズにつなげること
2. 新しく出来る商業施設をもっとＰＲするべき
3. プレミアム商品券の再度の発行をして欲しい。その際は、使える場所を増やす工夫が必要

**【農商工連携事業への市の支援を充実させること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 市内企業の連携を強化し、商工会や市が支援をしていくことが必要
2. 農商工連携事業の推進を図ること

**２８　企業誘致の促進と働く場の確保**

**【農業の企業化を図り、新たな産業の創出を図ること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 地場企業を創設する。特に農業の企業化を図り、農業団地を造る
2. 農業系の研究機関と連携した農業の企業化を図り、新たな産業を創出する
3. 市北部の農業エリアに農産加工等の企業を好条件で誘致するための努力が必要

**【多様な業種の企業を誘致するとともに、人材も育成すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 健康産業等の3次産業も雇用の場として有望ではないか
2. 工場だけでなく、ＩＴやクリエーター系の事務所を誘致・育成する

**【地元求職者に対する情報発信を強化すること】**

（まとめの基礎となった個別意見）

1. 求職者に対する企業情報の発信強化に努める
2. マッチングイベント等の実施